

令和4年度 学校経営計画書

学校名	倉敷市立倉敷翔南高等学校
校長氏名	津田 富代

○本校のミッション(使命、存在意義)

「総合学科・単位制・定時制」の特色を生かし、生徒一人ひとりの能力・適性・進路希望等に応じたきめ細やかな教育活動を行うことにより、社会に貢献できる人間を育成する。

校外での学習活動やボランティア活動などに取り組むことで、生徒の成長を図るとともに、地域から信頼され地域に貢献できる学校を目指す。

○ミッションの追求を通じて実現しようとする本校の学校経営ビジョン(将来像、めざす姿)

〈生徒の姿〉

規範意識が備わり、自立した生徒

自分を理解し、意欲的に進路実現に向き合う生徒

豊かな心を持ち、自他を大切にできる生徒

〈学校の姿〉

総合学科・単位制・定時制の特色を生かし、生徒の社会自立を実現する学校

地域との結びつきを大切にし、地域に信頼される学校

〈教職員の姿〉

自らの力量の向上と生徒理解に努める教職員

目標を共有し、学び合い協働する教職員

○当該年度の具体的な学校経営目標・計画

◎ 社会人として自立するための力(3つの力)をつける

自分と向き合う力…社会に通用する人間性を養う

自分を高める力 …目標実現に必要な学力・挑み続ける力をつける

他者とつながる力…他者とつながり、社会に貢献する力をつける

- 1 翔南授業ルールを核とした授業の充実
 - ・ 生徒が学びの主体となる「わかる授業」
 - ・ ICT環境を活用した授業、学び直しを考えた授業、授業のUD化
- 2 キャリア教育のいっそうの充実
 - ・ 産業社会と人間、インターンシップ、企業研究、STEP等を核とした教科横断的指導
 - ・ キャリアパスポートを活用した継続的指導
- 3 特別活動の充実
 - ・ ホームルーム活動、学校行事、委員会活動、生徒会活動等への積極的参加の促進
- 4 よりよい人間関係づくり、社会貢献、社会参画の推進
 - ・ ライフスキルトレーニング、UP!等
 - ・ カウンセリングウィーク、アンケート等を中心とした生徒理解
 - ・ 社会で通用するマナーやコミュニケーション力を育成する取組
 - ・ 健康・安全教育、苦手を克服する力、継続力を育成する取組
 - ・ 地域連携活動、ボランティア活動、就業体験、実習等
- 5 魅力ある学校づくり
 - ・ 新教育課程の円滑な実施
 - ・ 本校の特色、魅力の発信、倉敷市立高等学校体制整備基本計画（R3～6）への対応

